

立川で話す

11

立川と語ろう 立川に生きよう
November 2008
écoutez bien Vol.27 No.288





秋の旨味を閉じこめる



才巻海老

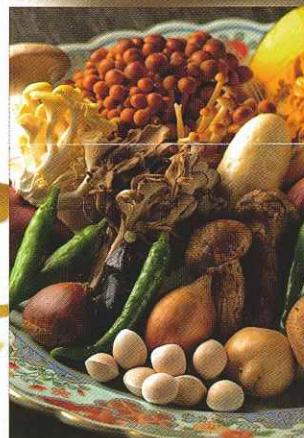
高い空に白い雲が流れている。多摩川の川原にすすきが揺らぐ頃、秋の味覚はいよいよ本番を迎える。香りとともに歯触りも楽しめるキノコ類。出番を待つ根菜類。たわわに実った果実たち。夏の疲れも一段落。こちらのおなかも準備万端ととのった。

天ぷらは基本的には蒸し料理だという。揚げすぎると焼き料理。その中間の微妙なところをねらって食す。油の中で余分な水分を飛ばし、衣を揚げて素材に火を通す。素材は油を吸わないで、つねにさっぱり。旨味が凝縮されている。一品ずつ揚げてくれるが、「わかやま」では最初から最後まで天紙を一度も取り替えない。油が染みないからだ。

四季を通じて、天ぷらといえばやはり海老。車海老は、大車、車、巻き、才巻きと大きさで分けられる。才巻きが一番小さく、味は濃い。黄金色の油はとても静か。透き通った湖面のような油に才巻き海老が入る。短い時間で揚がってきた時には、美しい赤に。揚がった海老からは湯気がせず、ピチッと噛むとふわ～っと



岩手産松茸、かきのき茸、栗など秋の味覚



天茶



香りが立ち上る。まさに蒸し料理。衣の中で蒸された海老は甘味を増して、舌に転がる。

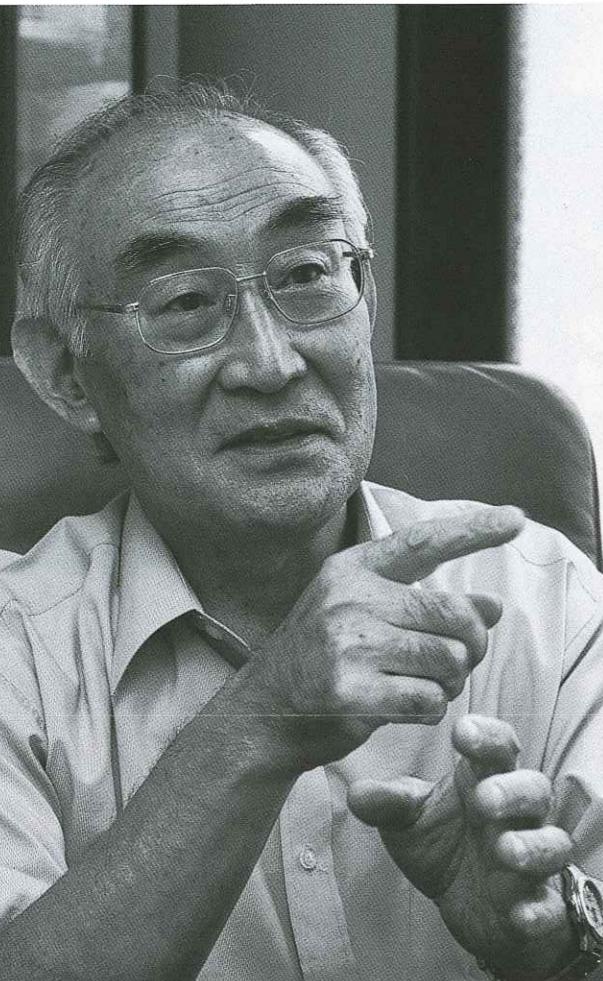
岩手産松茸を揚げてくれた。熱で柔らかくなるかと思いきや、シャキッとした歯触り。松茸独特の香りが鼻に抜け、ジューシーな味が舌に広がる。エノキの一種、かきのき茸もパリパリと香ばしい。新潟直送の舞茸、肉厚な椎茸の海老詰め。秋味のパレードだ。

この時期は魚もおいしい。はぜ、かます、北海道産生ししゃも。牡蠣もでてくるし、カニも登場。値段を聞くのもこわい気がする。そんなときは、鳴門金時一本揚げ。15分かけてゆっくり揚げるが、こちらもなぜか油を感じない。焼き芋よりもさっくりしている。塩をパラツとかけていただいた。

最後は天茶。芝えびのかき揚げをのせて、だしとほうじ茶を張ってくれる。こんなに天ぷらを食べた後なのに、さらさらと入っていく。秋の夜長にじっくりと、時間をかけて素材を味わう。時を楽しみ、味を楽しむ。今年もいい秋が来た。

「百薬の長」と「百毒の長」は表裏一体です

三船クリニック院長
三船 英男さん



於：三船クリニック（柴崎町）写真：小林達実

■ 芳賀敏博（はが・としひろ）／えくてびあん編集長

■ 三船英男（みふね・ひでお）／岩手県生まれ。弘前大学医学部を卒業後、国立武藏療養所（小平市、現国立精神・神経センター病院）でアルコール依存症病棟を担当。民間病院勤務を経て平成9（1997）年に立川駅南口近くに三船クリニックを開業。神経科、精神科、心療内科を診るとともに、家族を含めたアルコールミーティングを開催するなど依存症から抜け出そうとする患者・家族と積極的に向き合っている。

芳賀 こちらはあまり病院っぽくないんですね。あちこちにフクロウや人形とかあったりして、なごみます。

三船 私が好きで買ってきたり、患者さんが持ってきてくれたりでいつの間にかいっぱいになって……フクロウは首が360度回るって知っています？ 人間と同じに眼が正面についているので首をぐるりと回したりよく聴いたりしないと生きていけない。私たちも生きるために視野を広くし、人の話を聴こうと。森の賢者と呼ばれたり福朗とか不苦労とか書いたりしますから縁起もいいんです（笑）。

芳賀 アルコール依存症に取り組んでいらっしゃる先生に言うのもなんですが、お酒は文化でもありますし「百薬

の長」などとも言われます。このあたりが難しいところではないでしょうか？

三船 そうです。でも「酒は百薬の長」と対をなす言葉があるんです。知っていますか？

芳賀 「命を削る鉋」とか？

三船 それも言いますが「酒は百毒の長」。「百薬の長」と「百毒の長」は実は表裏一体の諺で切り離せない。世の中にはいろいろな薬物がありますが、依存性がある薬物は7、8種類。アルコールは睡眠薬や一部の精神安定剤と同じグループに分類されます。薬理学的には麻薬とほぼ同じ依存性薬物です。昔の日本人はお酒のプラス面と同時に怖い側面もちゃんと分かっていたのでしょうか？ しかし、お酒をたたえる言葉は

残ってもマイナス面を表す言葉は忘れてしまう。今もアルコールの害の啓蒙は非常に不足しています。

芳賀 そういえば、江戸時代まで大都市では酒で命を失うお金持ちも多かったようですが、農村部や庶民にとってお酒は特別な日の飲物で、実際そういう時しか飲めなかった。

三船 ハレの日の特別な飲物だけです。おもしろいデータがあります。日本のお酒の製造量＝消費量と同じと考えていいのですが一は都市化や工業化、産業の生産能力ときれいな相関関係にあるんです。戦後は終戦直後を底に急速に伸びています。もっと遡れば産業革命後、都市に人が集まるようになるにつれてアルコールの量も急速に増えた。お酒は個人が飲んでいるようですが、実は社会的なものもあるんです。

芳賀 ストレスが溜まったから酒でも飲もうかとか……。

三船 個人的な悩みもあるでしょうし、職場とか社会的な困難や苦労も多い。疲れたりよく眠れないこともある。そういう時に気分を高揚させ、よく眠れて食欲も増すお酒の効用は確かにあります。手軽なものに手を出すのは当然です。しかし晩酌でも続けているうちに、いつのまにか酒量が増え、依存症になってしまいますことがあります。性別や職種、社会的地位など一切関係なしに、誰でもなる可能性があるのがこの病気です。

芳賀 「病気」なんですか？

三船 今でも誤解されている面がありますが、性格的問題があるからとか意志が弱いからとかではなく、麻薬と同じように、アルコールに心もからだも支配されてしまう病気です。精神的にお酒を欲するだけでなくからだがとめ

どなく要求する。スイッチが入ってしまうとコントロールができなくなるんです。極端な場合は連続飲酒発作といって飲みっぱなしで衰弱して飲めなくなるまで止まらない。向かうところは死しかない。本人はもちろんですが家族など周囲も悲惨です。

芳賀 酒好きとしては、怖い。

三船 私もお酒は好きですが、最近はあまり飲まないようにしているんです。患者さんを診ているうちに怖くなりますから。晩酌の量が増えてきたらしばらく飲まないようにしようとか。お酒の怖い面も知りながら、楽しく一生お酒とつきあえるのがいちばんです。

芳賀 専門のドクターでも、やっぱり怖いですか。

三船 もちろん。依存症には職種も何も関係ないんですよ。私の出会った患者さんには大企業の役員とか大新聞社の論説委員、研究者、国家公務員……それこそありとあらゆる人がいます。

アメリカなどでは、社会的に有力な人が自分が依存症であることを明らかにして、それが社会的に影響力を持ちますが、日本では患者も周囲も隠そうとするでしょ。アルコールによる問題行動が明らかになって治療や相談に来るより、ずっと多くの潜在的依存症があるはずなんです。ガンは肉体を冒す恐ろしい病気ですが、アルコールや麻薬は心まで支配される。私は「心とからだのガン」と言っています。アルコール依存症は

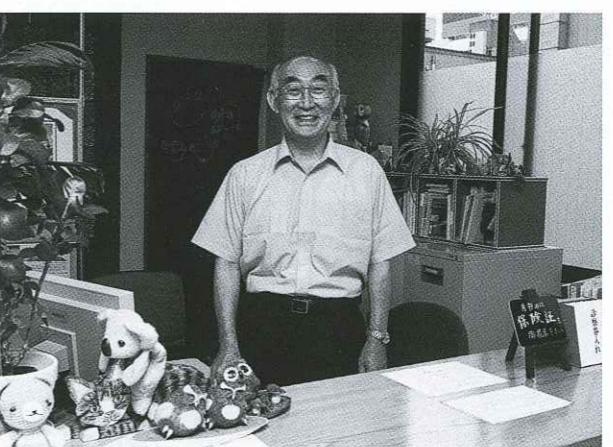
本人が死に至るだけでなく家族や周囲にも大きな影響を及ぼします。それなのに、医療現場も行政・公衆衛生面でも対策は非常に遅れていると思いますね。それだけに治療する、回復することは大変重要なことです。

芳賀 危ないかなと思ったら？

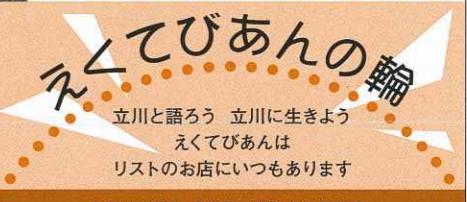
三船 まず相談してください。うちのようなクリニックでもいいですし、保健所でも無料で、しかも匿名でも親身に相談に乗ってくれます。実際に患者ご本人が来るというは少なくて、家族や周囲の方が心配して相談に来ることが多いのですが、それでもいいんです。「俺は酒を飲んで死ぬなら本望だ」と言っている人でも、心中は不安で何とかしたいと思っているものです。でもアルコールに心もからだも支配されて、飲むことしか考えられない。家族の方も長い間に心を病んでしまうことが多いです。患者を責め、お先真っ暗で出口がみつからない。そういう時に、専門家や同じ経験をした人の話を聞くことで視野が広がり先に明かりが見えます。それだけでも大変な違いです。

芳賀 生きることがまず大切ですね。

三船 そうです。何がどうあれ生きていくということがいちばん大事。人を殺したり自分を殺す死は最悪です。自分が生きることが大切な家族や周囲の人を生かすことでもある。アルコール依存症だけでなく、うつ病や経済的に追い詰められて自殺したり、自暴自棄に人を殺したりという世相です。そういう時代だからこそ、まず生きることが大事。そのため人の話を聴く、そして狭まった視野を広くする。それでずいぶん変わると思います。



栄町	メンズカット ザ ワ	536-8738
森田接骨院	535-6240	
和菓子郷 花奴万葉庵工場売店	0120-398785	
丸助青果店	522-3542	
Art Gallery & Cafe B3	070-6528-1415	
米穀・食料品 横町屋	522-2609	
高松町	ふじ整体院	540-9155
ライブハウス Crazy JAM	529-9507	
炭火煎珈琲 はるもにあ	521-2959	
書籍・雑誌 フレンド書房	527-1555	
サロン・ケベクラ美容室	527-4716	
HAIR MAKES たしろ	525-2175	
うなぎしら澤	524-5061	
有限会社 クスミ不動産	522-4739	
中国式健康マッサージ	528-0366	
不動産 大晋商事	525-3110	
ヤマハエブリプラス立川店	523-1431	
蕎麦懐石 無庵	524-0512	
TABACCONIST ゼフィルス	524-0514	
ブティック ASHUTE VENI-VENI	521-1481	



今月は 栄町・高松町・曙町のお店です。

曙町	ピストロシェ・タスケ	527-5959
あら井鮨総本店	522-2957	
三田花店	ルミネ立川店	527-5587
KIRIN COFFEE	ルミネ店	527-2322
オリオン書房	ルミネ立川店	527-2311
和生菓子製造直売 日の出屋	本店	522-3308
オリオン書房	第一デパート店	523-3311
みずほ銀行	立川支店	524-3121
お菓子の家 工ミリーフローゲ	本店	527-1138
キャフェ クリムト	526-3030	
宮地楽器 MUSIC JOY	立川北	527-6888
本格派ジェラート店 TAKE THE HONEY	523-8200	
三井住友銀行	立川支店	522-2151
Italian Cuisine サヴィニ	525-1662	
東京赤十字血液センター	527-1140	
Art & Coffee Room 新紀元	528-6952	
多摩信用金庫 本店	526-1111	
たましんギャラリー	526-1111	
旬彩懐石 若草茶屋	526-0010	
三上鰹節店	522-3259	

達人フレーマーここにあり!

包み込む技の力とやさしさが、作品の魅力をさらに引き出す

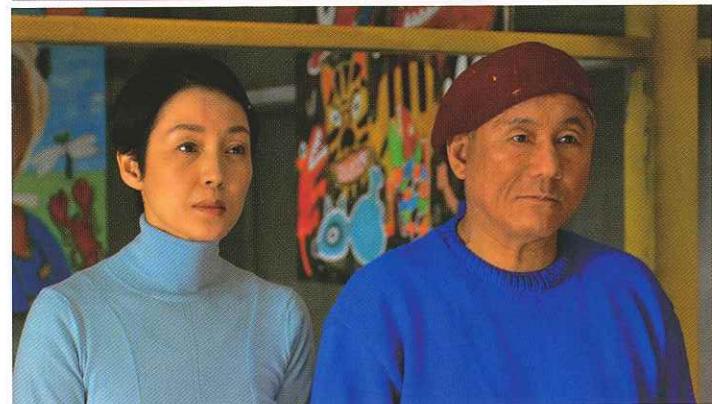
2008年8月、「第65回ベネチア国際映画祭」コンペティション部門に正式出品、
絶賛された映画〈アキレスと亀〉(監督・脚本・編集 北野 武、主演 ビートたけし)。

”画家になる”夢をもっていた真知寿の物語。

この映画の大事なアイテム、60余点の絵画フレーミングを担当したのが、
この人、梶原哲也さん——プロの技が脇を固めた。

写真：五来孝平

葉画家 群馬直美さんの作品



© 2008 「アキレスと亀」製作委員会

プリムベール
羽衣町にある額縁専門店 PRIMEVERE。パリ、モンマルトルの丘を思わせるような風情のある店構え。フレーミング コーディネーター 梶原哲也さんのお店だ。お客様の心になって、作品の魅力をさらに引き出す。その評判は広く伝わり、先頃オフィス北野から映画〈アキレスと亀〉作品中に使われる絵画の額装を頼まれた。その数、約60点。台本を渡され、1点ずつ映画の重要なアイテムとしての位置を説明される。時代考証をし、作品と背景にある大道具との関わりを考え、それに応える。黒子に徹しないとできない仕事だ。

「時給に換算したら、ファストフードでアルバイトした方が割がいいですよ」と笑う。そのくらい手間と時間がかかる仕事だ。それでも依頼主の希望を最大限かなえてあげたい。既成の額では納めきれない思いを「価値」と考え、一緒になって思いを遂げる。

葉画家・群馬直美さんの個展でも額装を頼まれた。街路樹という切り口の作品に、額も並木道のイメージで並べた。群馬さんの希望にそって、幹を思わせる木製のフレームを、緑を引き立てる白で塗った。

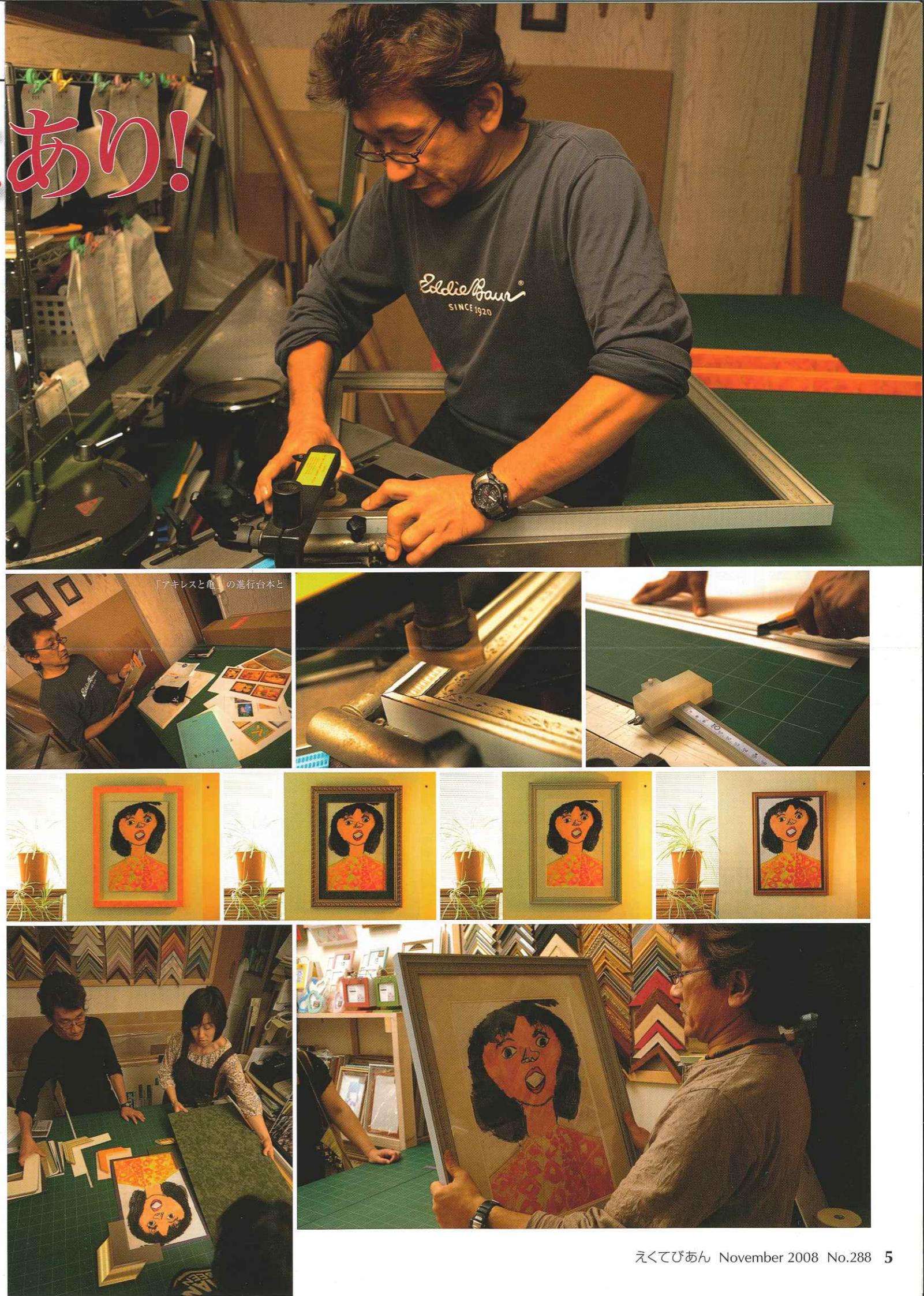
絵だけではない。時には立体的なものもフレーミング。幼い頃使ったトウシューズ。最初に買ってもらったヴァイオリン。紙芝居の箱や戸棚のようなものも作る。作品を一番きれいに見せるためなら、いろいろなことを考える。そこが楽しい。損得抜きの感情だ。

依頼主と話すところに全ては始まる。最近はインターネットでの注文も増えたが、話せばもっと理解し合える。小学1年の子どもが描いた自画像を持ち込まれた。簡単な既成の額にマットもなしに入れてあったが、入れ替えたいという話。「額に入れてあげるというだけ、まだいいですよ」と言いながら、いくつかのサンプルを出す。アーリーアメリカン調。ポップな明るい感じ。まさに肖像画というイメージのデコラティブな額。それに合わせてマットを選ぶ。決まつたらフレームを組み、角の隙間を埋める。立体的に見せるために木材を継ぎ足したり、マットに装飾したり。一緒に働くのは梶原環さん。マッティングの専門家だ。彼女の手にかかると、作品が額にスッと吸い込まれる。

額装された娘の絵に、感心しきりの依頼主。「まだまだ勉強中です」と言う梶原さんの一番うれしい瞬間だ。

PRIMEVERE

立川市羽衣町1-18-8 TEL 042-528-6789



立川の話題
わたしとあなたとたちかわを結ぶ街ナビネット
多摩てばこnet * Tamatebaako www.tamatebakonet.jp/ 立川市曙町3-4-3 武藤ビル2F TEL/042-548-9606

常楽我淨 真如苑提供番組くじょうらくがじょう
スカイバーフェクTV 216ch マイ・テレビ 11ch
放送時間については番組表をご確認ください。
立川に育てられて七十二年
真如苑 柴崎町1-2-13 Tel. 527-0111(代) www.shinnyo-en.or.jp

SEIBU 西武信用金庫
立川南口支店
〒190-0023 立川市柴崎町3丁目5番15号
tel. 042-529-1311 fax. 042-529-1316

大廣社は今、知的集約型企業を実践しています。
先進のシステムと最新技術との融合
新時代の新しい表現を担う大廣社は、クリエイティブから最終製品にいたるまでの一貫体制を構築しています。
株式会社 大廣社
〒190-0022 東京都立川市鶴町5-17-13 tel. 042-527-1911 fax. 042-527-1949 E-mail info@daikousya.jp http://www.daikousya.jp/index.html

えくてびあん流
昭和天皇記念館 特別展示入場券プレゼント

昭和天皇記念館
太子として初めての国際親善旅行であったばかりでなく、戦後になっても青春時代の思い出として回想された印象深いご旅行をお召艦「香取」艦首につけられていた菊紋章をはじめ、絵画や写真アルバム、当時の印刷物、記念の品々などで紹介している。

入場券希望の方はハガキで、裏面に郵便番号、住所、氏名、昭和天皇記念館入場券希望と明記の上、えくてびあん編集工房(〒190-0012 立川市曙町2-17-5 杉田ビル3F)まで。締切りは11月20日(木)必着。当選発表は発送をもって代えさせていただきます。

10組(20名)プレゼント。
皇太子時代の昭和天皇が、お召艦「香取」で欧州5カ国を歴訪したのは大正10年。皇太子時代の昭和天皇が、お召艦「香取」で欧州5カ国を歴訪したのは大正10年。

えくてびあんの話題、NHKへ
えくてびあん7月号でご紹介した「岸中さんの庭」。この記事がNHKの目にとまりテレビ番組の取材となりました。緑を未来に残していくという岸中さんの思いが、NPO法人「グリーンサンクチュアリーソシエテ」の設立へ。変わりゆく市街地にぽっかりと里山のような空間。今回の様子は10月26日NHK BS2「素敵ガーデニング」で放送される。お楽しみに。

この人この店 ⑥
ジャパニーズトラットリア るもん
野村 勝俊さん

JR立川駅北口からすぐ。るもんのランチは有名で、開店前から人が集っています。なぜなら、ワンコイン。パスタ中心で、おいしくておなかはいっぱい。混むはずです。今回ご紹介するのは夜のメニュー。春巻きの皮を揚げて作った器に、山盛りの砂肝とザーサイ。ガーリックでソテーしてあって、ヘルシーなのにこってり感が。春巻きの皮をバリバリ壊しながら一緒に食べると、食感もサクサクコリコリ。あっという間に食べてしまいました。サラダはというと、こちらもちょっと変わったサボテンのサラダ。山クラゲみたいな、インゲンみたいな。酢漬けだからさっぱりしていて、海老と合うじゃないの! ビールでも、カクテルでも合う感じ。冷たいチーズフォンデュはいつまでたっても固まらない。これはやっぱりワインかな? 店長ってイケメンですよね? 「いや、全然ですよ。シャイなんです」と笑うお顔が、やっぱりかっこいいです。

砂肝とザーサイのガーリックソテー サボテンと小海老のサラダ

〒190-0012 立川市曙町2丁目12-13 TEL 042-527-3022 営業時間 11:30~15:00 17:00~24:00 年始年末は休業

information

● 緑花文化士は、毎年11月に行われる「緑・花試験(緑・花文化の知識認定試験)」で優秀な成績をとられた方に贈られる称号です。同試験や緑花文化士について詳しいことはホームページ <http://www.midori-hanabunka.jp> で。

● 国営昭和記念公園 花みどり文化センターでは、緑花文化士による「緑・花文化を楽しむ講習会」や展示会が開催されています。11月10日(月)午前10時からは、森江晃三さんが講師をつとめる「歌を楽しみながら公園を散策」があります。公園内の植物の性質や由来を含め、童謡や歌に取り上げられた植物を考えます。講師と一緒に歌も歌いましょう。

立川駅周辺地図
立川駅 北口 伊勢丹 高島屋 たましん本店 シネマシティ ダイエー 緑川通り フロム中武 ピックカメラ ルミネ P 立川郵便局

写真撮影: 五来孝平

みどり巡り花めぐり 街の縁・街路樹① イチョウ

緑花文化士 森江晃三(イラストも)

八王子 甲州街道 イチョウ並木

街の景観を作り、憩いを与えてくれ、夏の日差しから私たちをまもってくれる街路樹について3回に分けて書いてみます。最初はイチョウ。与謝野晶子の「恋衣」の中の「金色のちひさき鳥のかたちして銀杏散るなり夕日の岡に」という歌は高校の国語教科書にも載って有名ですが、秋の情景が浮かび、何がなしの寂しさを感じられます。

日本の街路樹として本数が最も多いのがイチョウだそうです。イチョウ(学名 *Ginkgo biloba* L.)は漢字では銀杏、あるいは公孫樹の字をあてています。銀杏は「ぎんなん」の形、銀色のアンズの形につけられた名です。公孫樹は中国のある公(王)が好んだためとか、父祖の代に植えたイチョウは孫の代にギンナンをつけるためといわれています。イチョウという呼び方は葉の形が鴨の脚に似ているため鴨脚の中国音から来ています。英語でも *Ginkgo* で通用します。学名のうち属名の *Ginkgo* は、一般的に銀杏 *Ginkgo* のyをgと間違ってつけたといわれますが、必ずしも正しくないようです。種小名の *biloba* は葉が二つに割れていることによります。

イチョウが街路樹として有名な道路は、東京の神宮外苑や大阪の御堂筋など方々にあります。八王子市の国道20号・甲州街道の追分から高尾駅前に至る街路樹は日本で一番本数が多い並木と聞いています。

この樹は雌雄異株の裸子植物ですので、種子はできても果実はできないはずですが、あの臭い果皮のように見える部分は、種子を包む部分、種衣あるいは仮種皮といわれるもので、本来は種子の一部分です。花粉が受粉した後、ギンナンになるべき部分の中でその核が5ヶ月ほど休み、精子になって受精します。この精子は1896年、日本の平瀬作五郎が小石川の東大植物園のイチョウで発見しました。イチョウの仲間は「ジュラシックパーク」の時代から生きていますが、現在は仲間のいない1目1科1属1種で、しかも中国の限られた例を除いては、野生の木はありません。日本には中国から来たと考えられています。

ギンナンが落ちる落葉の季節、その匂いや道路の落葉、またそれらが車のスリップの原因になるなどで嫌われることもありますが、1億5千万年の長い時間その命をつなげつなげ、人とともに生きてきた黄金色のイチョウを、夕陽の中にしみじみと見上げてみてはいかがでしょうか。

表紙の人
國峯一さん(曙町)
昨今、愛煙家の肩身は狭くなる一方だが、マナーの悪い喫煙者は論外として、煙草は本来大人のもの。葉巻やパイプとなればまさに紳士の嗜み。曙町「ゼフィルス」は先代からの煙草店だが、専用キャビネットに収められた高級葉巻などのコレクションは商売だけのためとはとても思えない。店名となっている美しいシジミ蝶の名前から分かる通り蝶のコレクターである。蝶コレクションも欧米では紳士の趣味。かくして狭い店内は紫煙を愛する紳士たちの、安らぎの場となるのである。曙町「ゼフィルス」で
写真: 細江英公

かたこと
今月号もお詫びと訂正です。10月号えくてびあん流>応現院文化講演会の講師のお名前が間違っていました。正しくは大塚正彦さんです▼本号がお手もとに届く頃は日ごとに寒さを感じながら一年の早さを思う季節▼森江晃三さんに著者が代わったくみどり巡り花めぐりの今月のテーマ、イチョウが金色に色づく頃。店先に芋、甘みを増した大根などが並ぶと大地の恵みも大詰め。部屋のなかで温かいものがうれしくなります▼温かい食べものだけなく部屋を彩るちょっとしたアートにも心なごみます。VIEWはそんなアートたちを引き立てる額装の達人。盛りつけで料理が変わるように一段と映えるはず▼寒さとともにおいしくなるのはお酒も。上手につき合えば百葉の長も過ぎれば毒。対談させていただいた三船英男さんはアルコール依存症の人たちと向き合い、立ち直るために共に努力しています▼三船ドクターは、どんな人でもお酒に心からだらめ支配されてしまう可能性があるとおっしゃいます。お酒の好きな編集者もひとごとではありません。自制しつつ上手に長くつき合いたいもの▼えくてびあんも、おかげさまで創刊以来25年目の年を越そうとしています。長くおつきあいいただけますように。(芳)

スタッフ
編集 大久保清志/清水恵美子/中薫子
デザイン 池田隆男(WATER DESIGN ASSOCIATES)
AMNET design factory
写真 小林達実/五来孝平

えくてびあん(C) 11月号
第27巻 通巻288号
平成20年11月1日発行
発行 えくてびあん編集工房
〒190-0012
東京都立川市曙町2-17-5 杉田ビル3F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
編集人 芳賀敏博
発行人 黒須環
印刷 (株)大廣社
無断転載を禁じます。

さとう その子の アート気分

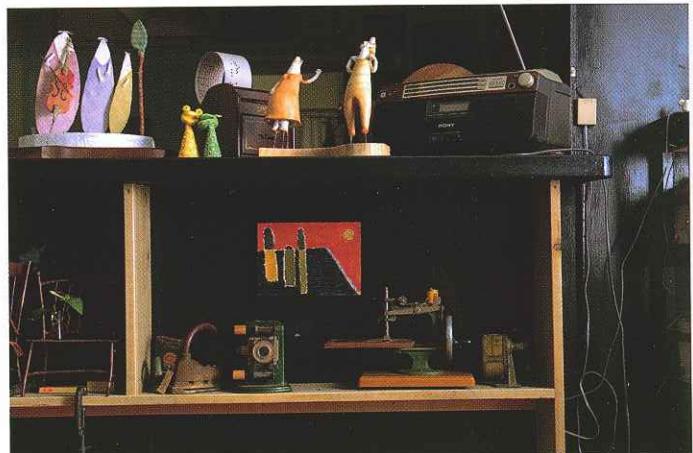
④

古いものは学生の頃から好き。形がおもしろいでしょ。お金もないし、骨董市のようなところより旅先の雑貨屋さんで見つけることが多いですね。この角を曲がると面白い店がありそう、と“匂い”で分かる。売れ残っていた古い器とかブリキのおもちゃ、ブリキ缶とか、嬉しくてつい買ってしまいます。冷蔵庫の上のコーラは骨董市に出ていた冷蔵庫の中で見つけました。売り主も、こんなものどうするの?と呆れましたけど。この瓶の形、今は無いんですよ。



[なにかな?]

[しずかな風]



写真：五来孝平